

広域ワイド

# 建設業の宇宙研究解説

## 中区でフォーラム 未来構想実現テーマに

静岡理工科大(袋井市)と浜松地域イノベーション推進機構は24日、「地域創成フォーラム」を浜松市中区のホテルで開いた。清水



建設業の未来構想について語る金森さん＝浜松市中区

建設技術戦略室主査の金森洋史さんが「建設業の未来構想と、その実現に向けた活動」と題して講演した。金森さんは、同社が

狙う宇宙分野の研究などについて解説した。2050年ごろまでの月基地の発展シナリオを示し、居住施設は月の環境に応じて天井の高さや障害物の調整が図られることや、居住者の心理的な影響を考慮して照明や音などへの配慮も研究が進むと紹介した。基地開発には輸送コスト低減のため、月の資源利用が求

められるとし、月の鉱物などを使ったコンクリートの製造法も説明した。フォーラムでは、同大教員らによる研究発表も行った。